

「湯ノ山明神旧湯治場」保存修理事業について(下)

広島県ヘリテージ協議会

これまで2回にわたって(マンスリー6月号・9月号)



本殿屋根修理工事中

「湯ノ山明神旧湯治場」保存修理事業の報告をしてきましたが、今回が最終回です。本事業は今年度末に終了の予定で、急峻な傾斜と闘いながら現在も進行中です。

●予算の心配

この事業の予算は、4年間の総計で3,700万円。重要有形民俗文化財ですから、国・県・市からの補助が4分の3ありますが、神社の負担も1,000万円近くになり、氏子8人の神社としては限界です。屋根の修理が主目的の保存修理事業ですから、予算の大半はこけら葺き屋根の工事費。調査費・設計監理費・仮設足場・木工事費などがどう節約しても1,500万円程かかり、これらを差し引いたこけら葺き屋根工事費は2,200万円の予算で納めねばなりません。あちこち見積もりを取っても、屋根工事費が概ね3,000万円でした。こけら葺きの工事費をいかに安くするかが、この事業の最初からの大問題でした。

●こけら葺きについて

このような地域に根差す文化遺産は地元で維持管理する体制が必要だと、かねがね考えていましたので、この難関のこけら葺きを地元の大工さんの手で完成させ、工事費も節約しようと試みました。製作工場を見学したり、試作品を作ったり、いろいろ試みましたが、この原則論的発想はうまくいきませんでした。結局、予算に合う施工者を探し回る他なく、京都の「屋根惣」さんに無理矢理お願いすることになりました。ただし、宿泊費は地元負担、現場での小運搬はボランティアで協力することが条件になりました。

●まずは大掃除

平成26年度にこけらや木材の調達を終え、平成27年度から工事に着手。とはいいいながら、現場は長年放置された状態で、枯れ葉・枯れ枝・流れ出た土砂・崩れた



岩などが建物周辺や屋根の上に堆積して工事を阻んでおりました。これらの大掃除は建築士会や地元や市役所や区役所の人たちなどによるボランティアで行いました。



●小運搬こけらリレー

急峻な階段を運ぶ小運搬も、2回にわたってボランティア協力で行いました。ボランティアの参加者は以下のとおりです。

★清掃・小運搬ボランティア・参加者(建築士会関係)

井本健一・海谷英爾・片岡静治・熊野勲・河野房子
酒井俊荘・柴田直美・都々野忠晴・元廣清志・中岡哲也・
中本玲美・名越積・錦織亮雄・橋田勇人・彦坂慎二・
保井英三・山本雅之 ありがとうございます。

●こけら葺き屋根の施工

平成27年度は湯屋の修理、28年度には拝殿と本殿の修理と進んでおります。



着工前の湯屋



湯屋屋根完成



着工前の拝殿



拝殿屋根完成



湯屋内部補修



本殿屋根下地の状況

●これからの課題

4年間にわたって保存修理を続けてきましたが、修理した屋根にはもう枝や葉が落ちて、雨水をためて腐蝕を始めています。地域に残るヘリテージは、地域の人々による日常的な管理が必要です。ヘリテージを取り巻くコミュニティが、ヘリテージ保存活用には不可欠だと考えます。

以上、報告 錦織 亮雄

この業務の担当 湯ノ山明神旧湯治場保存修理事業
設計監理業務共同企業体
(株)新広島設計 代表取締役 錦織 亮雄(代表)
(株)なごし住宅 代表取締役 名越 知徳
河野建築工房 代表者 河野 貴幸



表紙写真について

西条四日市町並歴史公園施設

- 設計監理／(有)アリクデザインスタジオ
- 施工／(株)実森建設
- 所在地／東広島市西条本町
- 施設構成／テナント、管理事務所、倉庫（土蔵）
- 構造規模／テナント：木造平屋建て（改修工事）
管理事務所：木造平屋建て（新築工事）
倉庫（土蔵）：木造2階建て（改修工事）
- 敷地面積／306.15㎡
- 建築面積／・テナント 33.18㎡
・倉庫（土蔵） 28.44㎡
・管理事務所 22.09㎡
- 延床面積／・テナント 33.18㎡
・倉庫（土蔵） 56.88㎡
・管理事務所 19.04㎡
- 竣工／2016年8月



西条を代表する酒造会社に囲まれ、観光客をはじめ多くの人々を通る酒蔵通りに面した敷地にある、築180年の土蔵と、築110年の家屋（現テナントとして利用）を改修。そして資料の展示なども兼ねた管理事務所を新築し、地元の小中学生のための郷土の正しい歴史教育の場、また酒蔵通りの観光拠点としての役割を担うための施設を整備しました。管理事務所は、既存の建物を邪魔しないよう色合いを抑え、総高さも出来る限り低く抑えています。前面の縦格子は西日を遮断するとともに、外部からの視線を遮る役割も果たしています。

施設は、外壁などを利用してまだまだこれから展示物も増えていきます。また、敷地の奥に進むと酒槽や精米機の展示、井戸小屋には手押しポンプの展示もあり、新たな観光スポットとして大きな役割を担うものと確信しています。

東新会のまちづくり活動が、第9回まちづくり大賞を受賞

10月21日、(社)日本建築士会連合会まちづくり賞選考委員会による、「第9回まちづくり賞発表会&公開選考会（開催地：大分県別府市）」が開催されました。まちづくり大賞候補8団体がそれぞれのまちづくり活動等の発表を行い、県北支部所属のメンバーが中心

となって活動している東新会の「町並み景観&歴史的建造物を甦らせるプロジェクト」が、「第9回まちづくり大賞」を受賞しました。建築士3月号に詳しく紹介される予定です。

専攻建築士登録の新規・更新申請手続きが始まります！

■申請受付期間

平成29年1月初旬～2月末日（休日は除く）

■CPD単位取得期間

①新規申請者

申請年の前年の1月1日から申請年の前年の12月31日までに取得した単位（12単位以上）
※平成29年1月初旬～2月末日に新規申請する場合、平成28年1月1日～12月31日までに取得した単位が12単位以上必要

②更新申請者

申請年の5年前の1月1日から申請年の前年の12月31日までに取得した単位（60単位以上）
※平成29年1月初旬～2月末日の更新申請の対象者：

平成29年3月31日が期限の方

※CPD単位は、平成24年1月1日～平成28年12月31日に取得した単位が60単位以上必要

■申請方法

申請書式・専用サイトについては、当会HPにアップしています
①新規申請者：従来通り申請用紙を提出
②更新申請者：専用システムでサイトから更新申請または従来通り申請用紙を提出

■費用（税別）

①新規 16,000円
②更新（WEB申請*割引適用） 9,000円
（申請用紙による申請） 12,000円

指定確認検査機関（中国地方整備局長指定第1号） 登録住宅性能評価機関（中国地方整備局長登録第5号） 登録建築物調査機関（中国地方整備局長登録第1号）

認定低炭素住宅 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35適合証明 住宅性能評価 住宅省エネラベル

ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。



中国エリアをすっぴりカバーしています

Energia
ハウスプラス中国住宅保証株式会社
http://www.jutakuhosho.com/

広島本店：広島市中区国泰寺町1-3-32 国泰寺ビル1階
TEL：082-545-5607 FAX：082-545-5608
広島北支店：広島市安佐南区西原6-9-40-7 TEL：082-832-3310 FAX：082-875-4330
福山支店：福山市西深津町1-10-1 TEL：084-973-9143 FAX：084-973-9146

安全で安心な住まいづくりをサポートします。

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ すまい給付金サポート
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ 地域型住宅グリーン化事業申請窓口
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務



指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関
株式会社 広島建築住宅センター
URL: http://www.hkjc.co.jp

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974

CPD認定プログラム(12月～2017年2月の広島県内実施分)

11月7日現在

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
12/7	建築設計業務におけるBIM活用講習会	3	広島県建築士会	082-244-6830
12/7	午後コース 問題解決の進め方 工事成績評定点アップの秘訣について	3	建設情報化協議会	03-5294-6200
12/7	午前コース 問題解決の進め方 工事成績評定点アップの秘訣について	3	建設情報化協議会	03-5294-6200
12/7	終日コース 問題解決の進め方 工事成績評定点アップの秘訣について	6	建設情報化協議会	03-5294-6200
12/8	第3回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」	3	日本鉄鋼連盟	03-3669-4815
12/10	建築数量積算基準に則った数量積算法「建築積算実技」講習会（前半）	6	日本建築積算協会	082-221-9759
12/11	省エネ・施工技術者講習会	6	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
12/11	建築数量積算基準に則った数量積算法「建築積算実技」講習会（後半）	6	日本建築積算協会	082-221-9759
12/14	一級/二級/木造建築士定期講習（6D-04）	6	広島県建築士会	082-244-6830
12/15	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
12/15	建設現場における安全管理と利益を生み出す原価管理	6	インターウェーブ	099-812-0677
12/18	省エネ・設計技術者講習会	4	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
12/20	【申請者向け】建築物省エネ法の詳細説明会	3	日建学院	03-3988-1175
12/22	【申請者向け】建築物省エネ法の詳細説明会	3	日建学院	03-3988-1175
1/14	省エネ・施工技術者講習会	6	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
1/17	省エネ・設計技術者講習会	4	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
1/17	建設業における労働災害防止とリスクアセスメントの実践	6	インターウェーブ	099-812-0677
1/19	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
1/23	【申請者向け】建築物省エネ法の詳細説明会	3	日建学院	03-3988-1175
1/31	『建築工事監理指針 平成28年版（上巻、下巻）』講習会	5	公共建築協会	03-3523-0382
2/1	『電気設備工事監理指針 平成28年版』講習会	5	公共建築協会	03-3523-0382
2/2	『機械設備工事監理指針 平成28年版』講習会	5	公共建築協会	03-3523-0382
2/8	一級/二級/木造建築士定期講習（6D-05）	6	広島県建築士会	082-244-6830

国際交流フェスティバル「ぺあせろべ2016」

広島支部長 生田 文雄

10月30日（日）、広島市中区基町の芝生広場において、国際交流フェスティバル「ぺあせろべ2016」を開催しました。『ぺあせろべ』とは、英語のpeace & loveをスペイン語に発音した造語。国際平和文化都市にふさわしい祭りをと、1984年に市民の発案で生まれました。今回で32回目になり、前回から広島県建築士会広島支部が建築士会のアピールを目的に事務局を引き受け、公益事業として実施しております。今回も様々な国籍を持つ方、「ぺあせろべ」を愛する方たちなど、多くの参加をいただき、世界の食や民芸品の展示・販売をするテントブースが20店、中央ステージでは11チームにより音楽やダン

スなどが楽しく披露されました。

建築士会も昨年に引き続き林野庁の補助を得て、地域材を活用した子ども向けの万能椅子作りやマイ箸作り、間伐材を利用したエコカーレースをはじめ、広島の建築パネル展、木造軸組み住宅のパネル展などを開催し、建築士会のアピールを行いました。

今年は晴天にも恵まれ、約5万3千人が来場して大盛況でした。来年度もさらに継続発展させ、多くの市民が集まる場を活用して、建築士会をアピールし、知っていただくための工夫をしていきたいと思っています。多くの会員の皆様のご意見、参加をお待ちしております。

青年部会で木工教室を開催しました

青年部会 森保 直也

昨年に引き続き広島支部が事務局となり、「ぺあせろべ」の企画運営を行ったのですが、今年は本部の青年部会と広島支部の青年部会でも、それぞれ単独でブース出展をしようという運びになりました。

本部の青年部会は、「ぺあせろべ」に来場いただく市民の方々に、建築士会の様々な活動を知ってもらうために、各地区や女性部会の活動内容をパネルにして展示しました。

また広島支部の青年部会は、「ぺあせろべ」に参加いただいたお子さんたちに気軽に木工を楽しんでもらおうと、紙やすりとボンドだけでできるさまざまな木工キットを用意しました。当日、子どもたちが十分楽しめるかどうか確かめるために、広島支部青年部会では、事前にメンバー全員で工作を試作して難易度を確かめるなどの準備も行いました。

当日は天候にも恵まれ、たくさんの方にご来場いただき、イベントを楽しんでいただきました。紙やすりとボンドだけで簡単にできるものを用意したつもりだったのですが、念のために準備していたのこぎりなどを使って、自分なりに工夫して工作に取り組む子どももいたりして、子どもの想像力にあらためて驚かされる一面もありました。

また、青年部会のメンバーが当日アドリブで作った「巨大ビーダマコロコロ」も、即興で作ったわりには意外と好評で、小さな子どもたちが飽きずに遊んでくれているのを見ると、あらためてやって良かったなと思いました。

「ぺあせろべ」が支部主催のイベントとなって2回目。青年部会としても手探りで企画を準備してきた中にも、なんとなく雰囲気がかめてきた感じがあります。来年は市民の方に楽しんでもらいつつ、もう少し建築士らしいアピールができるイベントが企画できたらと考えています。前回は広島支部だけの参加でしたが、今回は広島支部だけでなく他支部のメンバーにも、忙しい中ご参加いただきました。このようなイベントを通じて、支部間の交流にもつながられればと思っています。また、メンバーの家族もたくさん遊びに来てくれたので、ご家族の青年部会活動への理解が少しは深まったかなと思います。まだまだどんなことができるか模索中の段階ではありますが、こういった活動を継続していければと思っています。

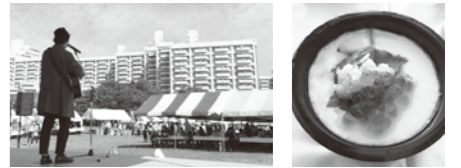


ふくしまからひろしまへ

まちづくり委員会 福馬 晶子

今年も、福島県相馬市から漁師の皆様に来ていただきました。ホッキ貝、ツブ貝、ミズダコが入った茶碗蒸しに、毛ガニ、イクラが載った、なんと豪華な「海鮮茶碗蒸し」が400円。これが結構な人気で、お昼までに8割がた売れてしまうという、嬉しい悲鳴でした。会場を巡るリポーターの方が、幾度となくアナウンスしてくださったおかげでもあります。5分ごとに蒸し器の位置を変えるというハードワークで大変でしたが、働いた感は格別！地元の方々にも販売などを手伝っていただき、売り切れた時には皆で大きな拍手をしました。

今年はなんと！相馬市に東京から毎月のように通ってライブをしていたというアーティスト2組に、「ぺあせろべ」でのライブも行ってもらいました。相馬をテーマにしたhactoのパラード「ガッツポーズ」や、チームしめちこちゃんの元気の出る曲「やり過ぎぐらいがちょうどいい」など、会場も大いに盛り上がりました。「来年も来ようかな〜」とのこと。来年も楽しみです！



木材を活用したイベント

「マイ箸作り・万能椅子作り・エコカーグランプリ」

広島支部 井手口 耕三

このイベントは、林野庁の補助を受け、広島県木造住宅生産体制推進協議会が実施した事業の一つとして、構成員である（公社）広島県建築士会が開催したものです。10月9・10日に、（一社）広島県建築センター協会の協力で、マイ箸作り・万能椅子作り・エコカーグランプリの材料の加工と、エコカーグランプリのレース台製作を行いました。当日は、「ぺあせろべ2016」の会場ブース内で商品を購入した方にシールを配布。シールが3つ集まれば、マイ箸作り・万能椅子作り・エコカーの製作又は国内産の間伐材を使った貯金箱・ボールペン・さかなつりセットのプレゼントのいずれかを選んでいただきました。商品購入が条件だったので集客に不安もありましたが、天候にも恵まれ、朝早くから多くの方々にご参加いただき、終了時間をオーバーして、製作をしていただきました。

今回このイベントを行うに当たり、広島県建築士会広島支部の仲間、広島県建築センター協会の方々、広島工業大学の学生、広島県立工業高校の先生・生徒の皆様にはご協力をいただき、誠にありがとうございました。



「より早く・より公正に・より親切に」をモットーに
より確かなサービスを提供します



- 指定確認検査機関
- 登録住宅性能評価機関
- 指定構造計算適合性判定機関
- 登録建築物調査機関
- 適合証明業務（フラット35）
- 長期優良住宅認定審査業務
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 調査診断業務（耐震診断等）
- 耐震診断判定業務
- 住宅省エネラベル適合性評価業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）評価業務
- すまい給付金関連業務



株式会社 ジェイ・イー・サポート

URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-8-6F
TEL：082-836-3300 FAX：082-228-8201
支店：東京
e-mail：mail@jesupport.jp